

**受講生  
募集**

福岡市内で農業経営を検討している方を対象に、農業者からの指導を受け、実際に畑で野菜の栽培を行いながら、栽培技術などについて学ぶことができます。

### 研修の概要（4つのコースから選択）

#### (1) 基礎研修（市民農園型）

市民農園を利用し、農家指導のもと農業を体験（農業未経験者向け）  
 （研修場所）百姓園（福岡市東区勝馬）【月1回、第4土曜日に実施】  
 （募集人数）10人程度  
 （研修期間）2026年4月～2027年2月

#### (2) 基礎研修（実践研修型）平日コース

野菜栽培の実践及び講義により、土づくり、農薬や農機具の使用法、直売所出荷方法など農業全般について学ぶ  
 （研修場所）株式会社JAファーム福岡（福岡市西区今宿青木）【月2～3回、木曜日に実施】  
 （募集人数）15人程度  
 （研修期間）2026年5月～2027年3月

#### (3) 基礎研修（実践研修型）休日コース

上記(2)と同様の内容  
 （研修場所）株式会社JAファーム福岡（福岡市西区今宿青木）【月2回、第2・第4土曜日に実施】  
 （募集人数）15人程度  
 （研修期間）2026年8月～2027年2月

#### (4) インターンシップ

希望の品目を栽培している農家のもとで直接指導を受ける  
 （これまでに農業経験があるなど就農に向けて希望の品目がある方向け）  
 ※葉物野菜、トマト、いちご、花き など  
 （研修場所）受入農家の農地等  
 （募集人数）4人程度  
 （研修期間）2026年5月～2027年3月の間、最大60日



（インターンシップの様子）

### 研修生の募集について

募集要件：福岡市内に居住する18歳以上で、市内で自営就農を目指す人

受講料：各コース10,000円

申込方法：はがきまたはFAX、メールにて次の全てをご記入の上、下記へお申込みください。

①住所、②氏名（ふりがな）、③年齢、④電話番号、⑤希望コース、⑥応募動機

申込締切：2026年4月14日（火）必着 ※(3)基礎研修(実践研修型)休日コースは7/3（金）必着

### 応募後の流れについて

- ・基礎研修ご希望の方は、申込締切後に研修案内を送付します。  
 応募多数の場合は、抽選となる場合があります。
- ・インターンシップご希望の方は、協議会で面接を行い受講生を決定します。  
 その後、研修受入農家と面談のうえ最終的な研修受講を決定します。（面接は4月28日（火）午前予定）

#### 【申込み・問い合わせ】

〒810-8620 福岡市中央区天神1-8-1

福岡市農林水産局総務農林部 農業政策課 諸石、藤川

TEL：092-711-4852 / FAX：092-733-5583 Eメール：n-seisaku.AFFB@city.fukuoka.lg.jp

【主催】福岡市担い手育成支援協議会

（株式会社JAファーム福岡・JA福岡市・JA福岡市東部・福岡普及指導センター・福岡市・福岡市農業委員会）

# < 基礎研修の流れ >

(天候等により、内容を変更する場合があります。)

## (1) 市民農園型

### ■ 一日の流れ (9時～12時)

農作業 (畑にて野菜の生育管理や、収穫等)

※月1回の研修日以外にも、作物の生育状況に応じて管理作業を行う。

### ■ 年間スケジュール (主なもの)

4月	開講式
5月～	夏野菜の管理・収穫
8月～	秋冬野菜の種まき・管理
11月～	収穫
2月	閉講式

## (2) 実践研修型(平日コース)

### ■ 一日の流れ (9時～15時)

(例)

午前…農作業 (畑にて野菜の生育管理や、収穫・袋詰め等)

午後…講義 (土づくり、肥料・農薬の使い方、管理方法等)

### ■ 年間スケジュール (主なもの)

5月	開講式
5月～	夏野菜の管理・収穫
8月～	秋冬野菜の種まき・管理
11月～	収穫・販売実習
2月	トラクター等実習
3月	閉講式

## (3) 実践研修型(休日コース)

### ■ 一日の流れ (9時～15時)

(例)

午前…農作業 (畑にて野菜の生育管理や、収穫・袋詰め等)

午後…講義 (土づくり、肥料・農薬の使い方、管理方法等)

### ■ 年間スケジュール (主なもの)

8月	開講式
8月～	秋冬野菜の種まき・管理
11月～	収穫
2月	トラクター等実習、閉講式

### ■ 研修風景



### ■ 参加者の声

- ・研修を受講し、農業の基礎知識を学んだり、相談に乗ってもらったことで、就農に向けた具体的なイメージを持つことができ、スムーズに就農することができた！
- ・研修修了後に就農し、一緒に研修を受講した仲間と情報交換するなどの交流が続いている！
- ・研修受講をきっかけに、農家のもとで働くようになり、農業を仕事とすることができた！
- ・就農したばかりで、農業の知識が乏しく、うまく野菜を栽培することができていなかったが、研修により失敗の原因がわかるようになり、うまく野菜を栽培できるようになった！
- ・自分たちで作った野菜を直接販売する研修を通して、農家のやりがいや達成感、喜びを味わうことができた！

